

## Press Release

---

2018年4月11日

### インターモールド大阪 2018 にて 5軸加工機のスタンダードモデル DMU 50 3<sup>rd</sup> Generation など 4 台を展示！

DMG 森精機株式会社(以下、当社)は、4月18日(水)~21日(土)の4日間、インテックス大阪にて開催されるインターモールド大阪 2018に出展いたします。5年ぶりの出展となる今回の展示では、「5軸とレーザを融合した最先端の金型加工」をテーマに、5軸加工機での工程集約やレーザ加工機での高精度な面品位など、5軸加工機とレーザ加工機による金属加工のメリットを体感いただけます。また、CAMを用いたプログラミングや簡単な操作で実現する計測、そして当社のサービス体制など、5軸加工機の導入に不安を感じておられるお客様にも安心してご使用いただけるソリューションをご提案します。

#### 【見どころ】

##### トータルソリューションのご提案

- CAMでの5軸プログラミングから、加工における段取り削減・面品位向上、機内計測による加工結果評価までのトータルソリューションをご提案。
- 自動車、航空機、建機、エネルギー、医療他、さまざまな産業において、最新の加工技術をもった当社のエキスパートが、お客様のさらなる高精度な金型生産に貢献する技術・ノウハウをご紹介します。

##### 最新5軸加工機の展示

- DMU 50 3<sup>rd</sup> Generation
  - ✓ 6.7 m<sup>2</sup>の設置面積ながらも広い作業スペースを実現
  - ✓ 全軸にフルクローズドループ制御(スケールフィードバック)を標準装備
  - ✓ 高性能主軸 speedMASTER の搭載により、切削除去量が大幅に向上。
  - ✓ 主軸最高回転速度: 20,000 min<sup>-1</sup>
- DMC 80 FD duoBLOCK
  - ✓ 同時5軸による複雑形状ワークをワンチャッキングで加工し、生産性を向上。
  - ✓ 傾斜ミーリングヘッドとNC回転テーブルが加工時に干渉しにくい設計になっており、ワイドな加工エリアを実現。
  - ✓ 機械全体を冷却し熱変位を抑制するため、長期にわたり高精度を維持。
  - ✓ 最大ワークサイズ: φ900×1,450 mm

##### 最新レーザ加工機の展示

- LASERTEC 45 Shape
  - ✓ NC 回転傾斜テーブル(オプション)を搭載し、5軸レーザ加工が可能
  - ✓ 使いやすさを追及したユーザーインターフェースと15型のタッチスクリーンにより快適な操作性を実現
  - ✓ 省スペース性とワイドな加工エリアを両立
  - ✓ 早送り速度 60 m/min を実現し、動的性能を従来機比 3 倍に向上(LASERTEC 40 との比較)。

【概要】

期間 : 4月18日(水)~21日(土) 10:00~17:00 (最終日は16:00まで)

会場 : インテックス大阪 6A号館/ブース No. 6A-341

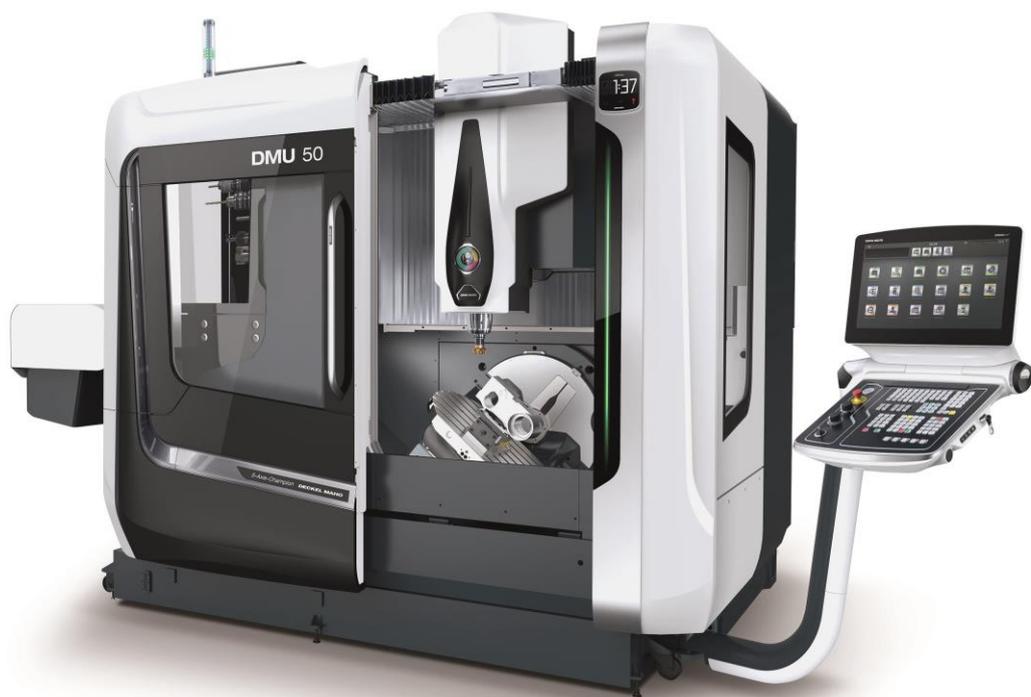
出展機 : DMU 50 3<sup>rd</sup> Generation, DMC 80 FD duoBLOCK, LASERTEC 45 Shape, LASERTEC 30 *SLM*

ブースの詳細、会場へのアクセスについては下記リンクよりご確認ください。

<https://www.dmgmori.co.jp/sp/intermold/>



当社ブース位置



DMU 50 3<sup>rd</sup> Generation